

2005年11月4日

## 海外連結子会社でのPB(パーティクルボード)工場の新設に関するお知らせ

住友林業株式会社(社長:矢野龍 本社:東京都千代田区丸の内1丁目8番1号)は平成17年6月30日付の取締役会にてインドネシアにある木質建材製造子会社のK T I (PT.Kutai Timber Indonesia)での新規事業として、P B (パーティクルボード)の製造を目的に工場を新設することを決議し、この度、新工場の着工が決まりましたのでその概要についてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 目的

- (1)住友林業はグループの事業目標として、総合住生活関連事業をグローバルに推進していますが、今回の投資もその大きな流れの一環として、RPI (PT.Rimba Partikel Indonesia)に続く第二のP B事業をKTIにて実施するものです。今後需要増が見込まれるインドネシア国内への販売と新規開発の軽量P Bなどの輸出展開により、当社グループの連結利益へ貢献してまいります。
- (2)インドネシアでは、近年、天然林の伐採規制が強化されており、合板用に使用する原木の調達は困難になりつつあります。これに対し、K T I及び周辺の合板・製材・木工等の工場から排出される廃材や早生樹・植林木の一部廃材及び小径枝材などの従来処分されていた資源を有効活用する環境配慮型のサステナブルな事業を推進するため。
- (3)P Bを利用した複合二次加工商品の開発と販売を計ることにより、総合木質建材企業を目指すK T Iの事業基盤をより強固にするため。

#### 2. 新工場の概要

建設地	: インドネシア東ジャワ州プロボリンゴ市KTI工場隣接地
土地面積	: 約110,000 平方メートル
建物	: 鉄骨造り一部2階建て延床面積約14,000 平方メートル
工事計画	: 着工予定時期 2005年11月中旬 完成予定時期 2007年 9月末日
操業開始	: 2007年10月予定
投資金額	: 概算3,900万 USD
製造内容	: 各種パーティクルボード(通常P Bと軽量ファルカータP Bなど) (生産キャパ: 400 立方メートル/日、128,000 立方メートル/年)
従業員	: 330名(2007年10月予定)

#### 3. 今後の見通し

本件が平成18年3月期決算に与える影響は軽微なものであり、現在公表している業績予想に変更はありません。

以上

<本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。>

住友林業株式会社  
コーポレート・コミュニケーション室 佐野  
TEL: 03-3214-2270

